

広報とうかい  
人・自然・文化が響き合うまち

# Tokai

January [No.707]

1・10

Bi-monthly Magazine  
for The People of Tokai

2004年[平成16年]

## Contents [1月の主な話題]

- 平成16年新春座談会…………… 2  
地方の時代…住民との協働  
“東海村らしさ”をどう切り開くか
- 1月18日(日)が投票日です 東海村議会議員一般選挙…………… 8  
手続きが簡素化されます  
期日前投票制度について
- 入札参加資格審査の追加申請受付…………… 9
- ず〜むあっぷ「まちの風景」……………10
- 青少年育成体験記(PART. 46)―[舟石川]小菌江利之さん……………12  
学童軟式野球少年団を立ち上げて
- 今どきの青少年(VOL. 56)―[白方]稲葉美穂さん……………13  
継続は力なり
- 知ってほしい! 国民健康保険……………14
- 図書館トピックス……………15
- いんふおめーしょん……………16
- 成人の日記念インタビュー……………20  
[石神外宿]寺門慶子さん



# 地方の時代…住民との協働

## ～“東海村らしさ”をどう切り開くか～

明けましておめでとうございます。

平成16年、第1の月「睦月」は早くも10日を数え、新しい年の「広報とうかい」の発行日となりました。巻頭を飾るのは、これまで皆さんに親しまれ、定着しつつある新春特集・新春座談会。村上達也・東海村長を主宰として、今回のゲストには、昨年4月まで勉学等に励みつつ、社会を見つめ、現在は東海村職員の1人として公務を全うすることへの“熱意”“やる気”に満ちあふれている、平成15年度新規採用職員21人の中から4人を迎えました。

地方分権改革の進展により“魅力ある地方の競争”や“自治体の自立”“個性的な自治の創出”が自治体に求められる今日——「2004新春座談会」では、「地方の時代…住民との協働」を主題に据え、彼ら4人の職務への取り組み、意欲、期待、課題、今なぜ?といったことを多角的に取り上げ、主宰と対話することで「東海村らしさ」をどう切り開くかを探ってみました。

### ”知の集積の時代“に向けて

司会：はじめに村上村長から年頭のごあいさつをお願いします。

村長：明けましておめでとうございます。輝かしい新年を迎えということになりますが、果たして、輝かしい時代“かどうかは疑問です。年頭から暗い話はしたくありませんが、どうも21世紀は輝かしくなる時代ではない気がしています。2001年にはニューヨークのテロが起きました。昨年はイラク問題。そして、日本もそういう情勢に巻き込まれてきている。このままでは、地球規模での環境破壊、ひいては人類の滅亡までも予感される、そんな時代を迎えたことを、暗い面ですがしっかりとらえておくことが必要だと思います。日本は、経済の低迷に伴ない、社会が非常に不安定になっていることから、自殺者が増加しています。もし、このまま種々の問題を先送りしてしまうと、日本が沈没してしまうのではないかと、このほどの危機感を私は持っているのです。そう考えると、しっかりとった価値観を持ち、その価値観に基づいて発言や行動をすることが大切だと思います。量“の拡大”を行なった高度経済成長が、現在の日本をつくりました。つまり、量の拡大“でお金を増やす時代だったのです。その結果が、環境破壊あるいは精神の荒廃などの問題を引き起こしたといっても過言ではないのと思います。こう考えると、再び高度経済成長を目指すより、本当の幸せとは何か、本当の豊かさとは何かを、

もう一度考え直した方がよいのではないのでしょうか。これからは、知の集積の時代“になってくると思います。しかし、例えば知の集積の下で科学を進展させても、人間や環境を大切にすることを基盤としなければ悪魔の科学につながります。そう考えると、村が大強度陽子加速器という高い次元の施設を受け入れたことは、福祉や環境などをきちんと考えていくきっかけになると思います。大事なことは時代認識…。どうい時代で、どのように対処していくかを考える必要があるのです。今は、地方分権・地方の時代といわれています。地方行政に携わる職員の役割が大きくなっていることを自覚して、新しい年に活躍してもらいたいと思います。

司会：続きまして新規採用職員の皆さんから、自己紹介を兼ねた新年の抱負をお願いします。

松崎：教育委員会社会教育課に所属している松崎です。今年も昨年同様、人との出会いを大切に、多くの人に支えられて仕事をしたいと思っています。最近思うことは、連日の戦争やテロ行為の報道に、世界の平和を願う一人として自分にできることは何か…。その答えは、それらの報道に常に関心を持ち、考え、議論をすることだと思います。今日は、社会に関心が薄いといわれている青少年について考えてみたいと思っています。

村長：狭い世界の中で過ごし、社会に対しても無関心な若者が多いかもしれません。それは選挙の投票率の低さにも表れていますね。これは、日本の社会がギリギリまで追い込まれていない



ともいえます。そこは、ある面では日本が平和であるといえますので良いのですが。仮に関心を持つとしても、経済に関してではないでしょうか。これは、若者に限らず日本全体の傾向だと思います。これを脱却するには、経済中心の考え方から、日々の生活や環境などに目が向くかどうかです。小さな物事にも関心を持ち、一歩一歩歩み続けられれば、素晴らしい結論が出るのではないのでしょうか。

**野上**：経済環境部環境政策課に所属している野上です。私は環境マネジメントシステムISO 14001(以下、ISO14001)の認証取得に関わる仕事に携わっています。今後は、環境へ配慮した取り組みが、役場や企業などの大きい組織だけではなく、学校や家庭などの小さな単位で確立されればと思います。昨年は環境教育の講師をはじめ、いろいろなことを経験し、ステップアップするチャンスをいただきましたが、悔しい経験などもたくさんしましたので、今年はずっといろいろなことに挑戦し、自分を成長させるために頑張ろうと思います。

**村長**：確かにチャレンジをして失敗することもありますが、失敗は必ず今後の糧になりますから、失敗を恐れずにチャレンジしてください。環境へ配慮した取り組みとのことですが、私は、ISO14001の認証を取得し環境モデル都市を目指している水俣市に行ったとき、「すごい」と思いました。水俣市はISO14001の認証取得を市役所だけではなく、企業や学校、各家庭にまで広めているのです。村でも学校や

家庭などに広めることができると思います。

**磯野**：福祉部福祉課に所属している磯野です。当初は、緊張していたため率先して窓口に立っていませんでしたが、今は住民の方と接することは勉強になるので楽しいと感じ、窓口で良かったと思う瞬間が多々あります。先日、障害者のシンポジウムで、本当に視覚障害を持っているのかと驚かされるほどの素晴らしい演奏を聞きました。その演奏の裏側に垣間見ることができた障害者の方の努力を、凶悪な事件を引き起こすような若者にも見習ってほしいと思います。また、以前は当たり前だったことが当たり前ではなくなっている今の世の中、私も何かに役立てるように努力をしなければと強く思いました。

**司会**：「住民の方との会話が楽しい」とは、人の役に立てることがうれしいということですね。

**磯野**：(笑顔で)そうですね。  
**村長**：「今の若者は…」という言葉をよく聞きますが、私はその言葉が好きではありません。私たちの若いときと今の若い人を比べても、大きく変わっているはずもなく、むしろ今の若い人たちの方がはるかに知識や感性が豊かではないでしょうか。磯野さんは、村が力を入れ始めた政策の一つである障害者福祉政策を担当している係ですね。住民との会話を楽しいと感じつつ、自分自身を磨く前向きな姿勢、素直な気持ちをもち続けて公務に励んでほしいと思います。

**大曾根**：政策審議室に所属している大曾根です。私は直接住民の方と接する機会はそれほどありませんが、今年1年間は、自分に足りない





◆村上達也(むらかみたつや)◆  
60歳。平成9年9月東海村長に就任。現在2期目。住民との協働でさらなる村の発展を目指す。趣味は里山歩きと読書。

などと感じてきたことを、積極的に学び、自分のものでできるよう努力したいと思っています。例えば、私は東海村に住んでいませんので、村のことをよく知らないと感じることが多いのですが、職員として村に勤めている以上、いろいろなことを幅広く知っておく必要があると思います。以前、仕事を通して住民の皆さんと話す機会がありました。そのとき感じたのは、住民から職員を見たときは、その職員がどこに配属されているかは全く関係ないということです。つまり、私は政策審議室にいますが、住民から見ると村に勤める職員の一人です。私の言動が村の言動になるという責任の重さを意識しなければならぬと感じました。

**村長**：今のお話のように「自分は〇〇課なのでそんなことは分かりません」とは言えませんし、個人の発言が、村の考えだという責任感や意識も必要です。「同じ課の中でも係が違いますから分かりません」あるいは「私の担当ではないですから」と役場で言われたと、かつてはよく耳にしましたが、そうはいきませんね。自分の課

だけではなくて他の課の仕事にも関心を持ってもらいたいと思います。

## 事務事業評価の導入

**司会**：ありがとうございます。さて、村では2年前から①評価を通じて総合計画の進行管理を行う②コストを意識した効率的・効果的な行政運営を目指す③事業を分かりやすく説明することで村民参加のまちづくりの推進に寄与することの3点を目的に「事務事業評価」を導入し取り組んでいます。大曽根さん、そのポイントをお話しいただければと思います。

**大曽根**：今の社会の中で本来の行政の果たす役割を考えますと、まず、住民全体のための奉仕というのが地方行政の役割だと思います。しかし、経済が低迷している今日、行政資源にも限りがある、行政のできることに限りがあるということになると思います。そう考えると住民が必要としているすべてに対応することは難しい。つまり、住民が真に必要なものを見極めて、対応していくことが本来の行政の役割と考えています。そう考えると、行政の公開性や透明性の向上、またコスト面を意識しながら成果に着目した事業展開を行う、そんな努力が今後必要だと思えます。そして、これらを改善する手段として平成14年度に導入したのが事務事業評価です。評価とは、担当者が考えていることを「評価シート」という様式に従い、指標という数値に基づく評価を行って、村全体の統一性や客観性を確保しながら明文化する点で新し



◆野上春香(のがみはるか)◆  
22歳。経済環境部環境政策課所属。持ち前の明るさとチャレンジ精神で主にISO14001認証取得に携わる。趣味は料理。

いもので、その評価という作業を企画・実施・評価・改善という行政のサイクルに定着させていくことが必要だと感じています。また住民の方に対して、村が行っている事業の目的・内容・成果・進捗よく状況などを公開して説明することが、住民自治を進める前提として重要ではないでしょうか。評価のための評価とならないように工夫しながら、より良いものとなるよう努力したいと思います。また、今月、評価シートをとじたファイルを、各コミュニティセンターや中央公民館、図書館に備えるとともに、村のホームページにも掲載します。住民の皆さんに見ていただき、ご意見やご質問をいただければ幸いです。

**村長**：一番大事なことは自分たちの仕事の内容を知ってもらうこと。つまり、公開をすることです。住民本位という言葉を使い、住民が主人公といっています。それは、住民が言っていることは何でも聞くということではなく、村全体のことをしっかり考えていくことです。そして、資源・財源が限られている中で、

より良い方向性を見出していくための議論が必要です。そういう点では、住民が一番知りたい情報を私たちは提供していなかったといえると思います。やはり、住民自治の前提は情報公開だと思えます。そういう方向性を目指していく上で、事務事業評価を導入しました。しかし、基本的には内部評価ですね。住民自治という観点からすれば、もう一歩踏み出さなくてはなりません。それができれば、今度は行政がやっている一つ一つのことに對しての行政評価という形になり、さらには、今後政策を立てていくときには、企画段階から住民の皆さんに公開していくことに発展すると思います。昨年度から始めた「事務事業評価」。「評価のための評価になつてはいけません」とお話がありました。そうならないためにも、さまざまな面を進展させていくために公開することが必要だと思えます。

**司会**：住民への情報提供が協働への第一歩ということですね。

**村長**：情報提供でしょうね、大曾根さん。  
**大曾根**：そうだと思います。



◆大曾根悦子(おおぞねえつこ)◆  
23歳。政策審議室所属。「あいさつは笑顔と大きな声で」を心掛け、主に行政評価、実施計画に携わる。趣味は映画鑑賞。

## 快適な生活空間の創造に向けた知識と教育

**司会**：さて、近年私たちの生活を取り巻く環境は、地球温暖化現象などさまざまな問題が生じ、かつての良好な環境が失われつつあります。そこで環境負荷の少ない「持続的発展が可能な循環型社会」を実現するポイントについて野上さんはどうお考えですか？

**野上**：今、村には地球環境の保全や資源循環型社会の構築の実現に向けて、「東海村環境基本計画」と、村の事務事業活動に伴った温室効果ガスの排出抑制に向けての職員の取り組みである「とうかいエコオフィスプラン」という二つの計画があります。これらの計画をより確実に進めていくために、役場でISO14001の認証取得を目指して、全職員が紙・ごみ・電気等の削減を実践していますが、意識の違いが大きいことを感じます。例えば資源物分別にしても、「こんなことをして何になるのだ」という考えが少なからずあるでしょうが、やらなければならぬ時期にきているのは確かです。分別を徹底することや電気をまめに消すことなど、個人ができることを積み重ねることによって意味のあるものになるのですから。それには、自分たちの取り組みが何につながっているのかを理解し、実践することの意味・目的をしっかりと理解して取り組んでいく。そうすれば自然と意識が変わってくるのではないのでしょうか？ まだまだ勉強不足の私ですが、環境の仕事に携わる人間として、多くの人にさまざまな情報を提

供し、環境を配慮する意識を深めてもらう…。それがいずれは循環型社会の構築につながっていくと思います。

**村長**：意識をどうやって高めていくことができるとでしょうか。そこがポイントですよ。そのポイントは知識と教育だと、私は思うのです。地球温暖化は知っていますが、地球温暖化とはどのようにしてもたらされ、その結果として何が起きるのか。また、ごみの投げ捨てなどをしてしまうことにより、どういう毒物が地球上にばらまかれて、その結果、生物はどんな被害を受けるのか。詳しくは分からないですよ。知識があれば資源の分別回収などに積極的に取り組むようになるはず。住民や職員の皆さんの意識が高くなってきていますが、分別すればいいのではなく、排出量そのものを少なくしなければならぬと思うのです。昨年視察に行ってきたスウェーデンとデンマークは、明確な目標を立てています。ドイツもそうですが…。例えば、ドイツは炭酸ガスの50%削減を目標とし、その目標に向けて実施すべきことをうまく体系化しています。この考え方は「バックキャストイング」といい、目標を掲げて、目標から何をやるべきかを考えて行うものです。今後、私たちも循環型社会の構築へ向けてより一層の努力が必要だと思えます。

## 少子高齢化社会が抱える問題を解決する「鍵」

**司会**：ありがとうございます。循環型社会を構築することで、私たちの住環境が良くなるこ



◆松崎真吾(まつざきしんご)◆  
23歳。教育委員会社会教育課所属。「人との出会い」を大切にしながら、主にスポーツ振興全般に携わる。趣味はサッカー。

とはもちろん、次世代に素晴らしい地球環境を残せればと思いますが、次世代といえは、現在、少子化が進んでいます。また、高齢化も…。喫緊の問題の一つである少子高齢社会への対応として、私たちにできることや住民が取り組むべきことを、磯野さんはどう考えますか？

**磯野**：東海村の出生率は平成12年は県内第1位、平成13年は県内第3位と高く、私の住んでいた町は、平成12年、平成13年とも県で70位前後です。確かに、町を歩いていても若い人はいない、子どもの姿もあまり見ない…。私自信も含め、若い世代の結婚観や子育て観等の価値観の揺らぎや結婚して子どもを産んでも、仕事を続けていくことができる社会体制が構築されていないなど、少子化の背景はいろいろあります。が、町に職がないことや魅力を感じないことから、若者が町から出て行って戻ってこないことが、市町村ごとの出生率の格差につながってきます。子どもを産む、産まないは個人の自由ですが、子どもを育てやすい環境か、子どもが伸び伸びと暮らせるのかどうかは、個々の大人の

責任です。また、少子化は社会が健全に運営されるかどうかという重要な問題です。私たちは今まで以上に危機意識を持つことが必要です。さらに、高齢化についても、核家族化の進行に伴ない独居老人が増加しています。これは福祉課で行っている在宅福祉、施設福祉サービスの提供に期待が掛かりますが、同時に高齢者の健康維持が必要とされます。これは高齢者の社会参加につながるもので、行政としても働く場の提供など支援が必要です。しかし、行政側でそういう場を増やしても、住民の一人ひとりにその意欲がなければ先に進みませんので、支援を必要とする側をはじめ、住民一人ひとりが問題意識を持って行動に移していく自己努力が望まれると思います。その自己努力によって、同じ目的を持つ人々が集まり、それを行政が積極的に支援していく…。これが少子高齢社会が抱える問題を解決する鍵で、それぞれの世代が安心して暮らすためのまちづくりを実現するポイントになるのではないのでしょうか。

**村長**：私は、子どもが少なくなることでそれ自体が問題ではなく、子育てができない社会になっていることが問題だと思っています。つまり、子育てができる社会になれば自ら解決する社会、だと思えます。女性が仕事を続けられる社会、フランスもドイツも子どもを産んだら3年間は育児休暇を取ります。つまり、3人産んだら9年間です。もちろんその間は、所得の保証がされます。それが実行できる社会をつくらなくてはなりませんね。

## 特色豊かなまちを目指して

**司会**：ありがとうございます。ところで皆さん、皆さんはまだ青少年…、社会人…など、とらえ方はさまざまだと思いますが、青少年から大人へのメッセージ、ということ、松崎さんにお願したいのですが…。

**松崎**：核家族が増え、インターネットや携帯電話の普及で顔を合わせずにコミュニケーションが取れる今の世の中は、地域の力が衰退してきています。そんな今の時代に必要なことは、大人は青少年を、青少年は大人を理解して尊重することだと思います。大人たちの文化を發表する場、語り合う場は数多くありますが、青少年の文化を發表する場、語り合う場は比較的小さいと思います。村のさまざまな事業において若い力を取り込み、積極的に世代間の交流を図る必要があると思います。その交流という点で、例えば「総合型地域スポーツクラブ(地域住民が主体的に運営するクラブのことで、多様な興味・関心を持つ人々が、世代を越えて集まり、いろいろなスポーツを楽しむことができる場)」という考え方があります。そのような活動を通して、地域力を引き出した地域を構築できれば、特色豊かな魅力ある村をつくることができると思えます。今日、青少年の問題も含めた多種多様な問題がありますが、それを解決するのは人であり私たちの目指す地域だと思います。その目指す地域とは、先生や親に責任を押し付けるのではなく、住民35000人の目で青少



年を優しく見守ることができるといえる地域であり、そんな地域の形成が、今抱えている青少年の問題を解決する糸口の一つになると思うのです。

**村長**：青少年の育て方についてでしたが、文明論あるいは文化論、という感じを受けました。地域型総合クラブというものを盛んにすれば

地域コミュニティーを形成できるという話ですが、クラブとは、まず個人の意識があつて、同じ意識を持った人たちが集まりクラブを作ろうと…、まさに自発的なものですね。そこで、クラブが活動する場を作ることになるのが、行政だと思ふのです。ところが、クラブを作ることから行政でやると、貧弱なクラブしかできない。非常にいい提案ですが、そういう意識が日本人の中に一般的になつていないでしょうか。つまり、地域社会をつくるときに、すべて自分たちでやるという意識が、あまり育っていないと思ふのです。でも…、盛んに活動をしている村内のサークルなどを見て松崎君はどう思ふますか？

**松崎**：素晴らしいと思ふます。それらの活動に一人でも多くの青少年が関わってくれたら…。



◆磯野友美(いそのともみ)◆  
23歳。福祉部福祉課所属。「常に笑顔を絶やさない」と心掛けながら、主に障害手帳の交付の手続きに携わる。趣味は散歩。

**村長**：今の若い人は非常に多彩ですよ。それは音楽の分野、芸術の分野あるいは勉強の分野でも…。確かに、青少年の文化を発表する場を考えていかななくてはなりませんね。

### 座談会出席に寄せて

**司会**：ありがとうございます。それでは、新規採用職員の皆さんから今日のご感想をお伺いしたいと思います。

**大曾根**：さまざまな提案が出ましたが、皆さんの問題意識の高さに驚くとともに、負けていけないと感じました。本日取り上げられた提案は、ほんの一部分の問題だと思ふますが、少しずつでも解決し、より良い東海村になるように精いっぱい努力したいと思ふます。

**野上**：今日、皆さんのお話を聞いて感じたことは、時代を認識し、住民の皆さんのさまざまな意見をくみ取り、住民の皆さんの気持ちを考え、その意見にどれだけ近づけていけるかという事です。住民の皆さんとのコミュニケーションを大切に、いろいろなことに取り組んでいこうと思ふます。

**磯野**：今日は皆さんが具体的にどういう仕事に携わり、どのような問題意識を持つているかを知つて、とても勉強になりました。今後は、住民の皆さんの意見や気持ちに今まで以上に耳を傾け、こたえていきたいと思ふます。

**松崎**：今回は仕事や自分のことをしっかりと見つめ直す良い機会となりました。地域をつくるのはそこに住む人です。住民の方をサポートす

るために、人との出会いや会話を大切にし、仕事に取り組みたいと思ふます。

### 若手職員に期待すること

**司会**：ありがとうございます。では、村上村長から若手職員に期待することを述べていただけないでしょうか？

**村長**：今の若い人は、優しい心を持ち、また能力が高いと思ふます。社会や組織を良くするも悪くするも、すべて人に尽きると思ふます。第4次総合計画の策定に参加してくれた大学教授の方などは、「村には素晴らしい人ばかりが住んでいる」と話していました。そのような住民の皆さんに行政の情報を公開し共有してもらうことで、素晴らしい村にするための条件が整うと思ふます。皆さん、光輝く東海村を目指し共にまい進していきましょう。

**司会**：ありがとうございます。これで、平成16年の新春座談会を締めくくらせていただきます。本年もよろしくお願ひいたします。

**全員**：よろしくお願ひいたします。



◆照沼昇(てるぬまのぼる)◆  
51歳。昭和47年6月東海村役場に入庁。平成14年4月から企画総務部自治推進課長。「新春座談会」の司会。趣味は読書。

# 1月18日(日)が投票日です 東海村議会議員一般選挙

- 告示日(立候補受付日) 1月13日(火) ※立候補の受付時間は、午前8時30分から午後5時までとなります。
- 投票日 1月18日(日)
- 投票時間 午前7時～午後8時
- 投票のできる方 年齢要件/昭和59年1月19日以前に生まれた方 住所要件/平成15年10月12日までに転入届けを出した方で、東海村の住民基本台帳に引き続き3か月以上記載されている方
- 期日前投票 期間/1月14日(水)～17日(土) 時間/午前8時30分～午後8時 場所/役場議会棟1階101会議室 持参するもの/投票所入場券

## 期日前投票制度について

公職選挙法の一部が改正され、「期日前投票制度」が新たに創設されました。この制度により、従来の不在者投票のように投票用紙を封筒に入れて、それに署名するといった手続きが不要となり、投票がしやすくなります。なお、この制度は今回の東海村議会議員一般選挙から適用されます。

### 期日前投票制度Q&A

#### Q 期日前投票制度とは？

A 選挙期日前であっても、選挙期日と同様に直接投票箱に投票用紙を入れることができる制度で、従来の不在者投票に替わるものです。これにより、投票用紙を封筒に入れて署名をするといったことがなくなり、投票手続きが大幅に簡素化されます。

#### Q 投票を行うことができるのは？

A 仕事や旅行などで選挙期日に投票することができない場合です。

#### Q 期日前投票の期間は？

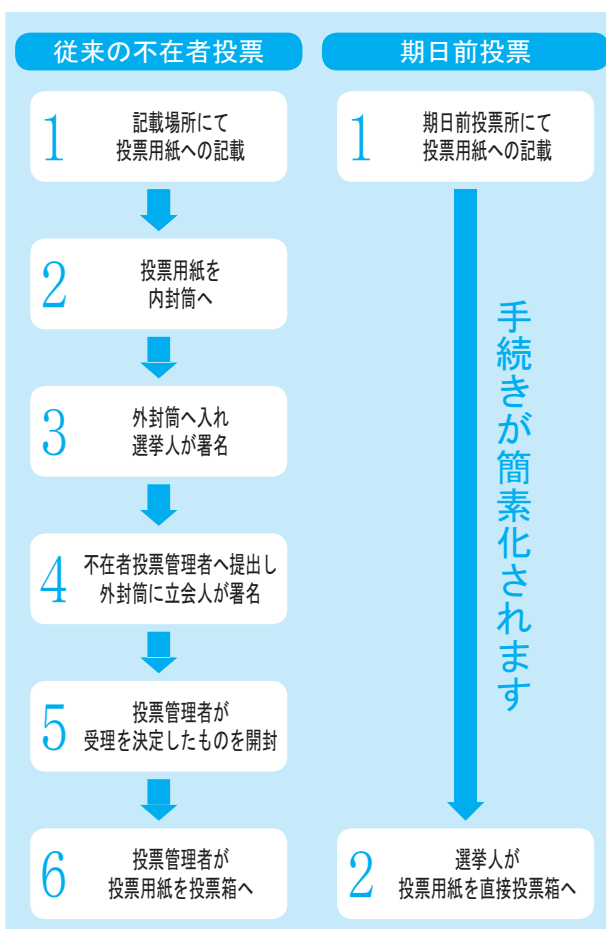
A 公示日または告示日の翌日から選挙期日の前日までの午前8時30分から午後8時までとなります。

#### Q 特別な手続きは必要？

A 投票の際、簡単な宣誓書を書いていただくだけで、それ以外は基本的に選挙期日の投票所における投票手続きと同様です。

#### Q 従来の不在者投票はどうなるの？

A 原則として、不在者投票は期日前投票に移行します。ただし、名簿登録地以外の市町村や病院、老人ホームなどにおける不在者投票については、従来どおり行われます。この場合も、投票開始日は公示日または告示日の翌日からとなります。



■問 合せ 東海村選挙管理委員会(企画総務部総務課総務法制係内 ☎282-1711 内線1313)



# 入札参加資格審査の追加申請受付

平成15・16年度東海村発注の建設工事、建設・設計・測量コンサルタントおよび物品調達等の入札参加資格審査の追加申請を受け付けます。

- 受付期間 2月2日(月)～20日(金)(必着) ※土・日曜日、祝日は除きます。
- 提出先 企画総務部総務課財産管理室管財係(役場行政棟3階)
- 提出方法 村内に本社、営業所または支店などを有する場合は、持参のみの受け付けとなります。それ以外の場合は、郵送のみの受け付けとなりますので、それぞれ該当する提出書類をそろえて提出してください。なお、郵送の場合は、後日受付票を郵送するため、提出書類のほかに返送用の定形封筒(社名・宛名を記入し、80円切手を張り付けたもの)を同封してください。
- 提出書類

建設工事	建設・設計・測量 コンサルタント	物品調達等
<ul style="list-style-type: none"> <li>①一般(指名)競争入札参加資格審査申請書</li> <li>②建設工事業者登録カード</li> <li>③経営事項審査結果通知書の写し</li> <li>④建設業許可証明書(または建設業許可通知書)の写し</li> <li>⑤工事経歴書</li> <li>⑥技術者経歴書</li> <li>⑦営業所一覧表</li> <li>⑧営業所等の状況調書(村内に本社または営業所等を有する場合)</li> <li>⑨使用印鑑届</li> <li>⑩印鑑証明書の写し</li> <li>⑪委任状(代理人を設定する場合)</li> <li>⑫主要取引金融機関名一覧表</li> <li>⑬建設業退職共済組合加入証明書の写し</li> <li>⑭直前1年分の村税納税証明書の写し</li> <li>⑮税務署発行の納税証明書の写し(「納税証明書その3の3」または「納税証明書その3の2」)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①一般(指名)競争入札参加資格審査申請書</li> <li>②設計業務等業者登録カード</li> <li>③経営規模等総括表</li> <li>④登録証明書の写し</li> <li>⑤業務経歴書</li> <li>⑥技術者経歴書</li> <li>⑦営業所一覧表</li> <li>⑧使用印鑑届</li> <li>⑨印鑑証明書の写し</li> <li>⑩委任状(代理人を設定する場合)</li> <li>⑪直前事業年度の財務諸表(個人にあっては営業収支計算書)</li> <li>⑫主要取引金融機関名一覧表</li> <li>⑬直前1年分の村税納税証明書の写し</li> <li>⑭税務署発行の納税証明書の写し(「納税証明書その3の3」または「納税証明書その3の2」)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①物品調達入札参加資格審査申請書</li> <li>②物品調達等業者登録カード</li> <li>③営業経歴書</li> <li>④印鑑証明書の写し</li> <li>⑤使用印鑑届</li> <li>⑥委任状(代理人を設定する場合)</li> <li>⑦商業登録登記簿謄本の写し</li> <li>⑧特約店または代理店であるときは、これを証明する書類の写し</li> <li>⑨営業に関し許可・登録等を必要とするときは、これを証明する書類の写し</li> <li>⑩直前事業年度の財務諸表(個人にあっては営業収支計算書)</li> <li>⑪直前1年分の村税納税証明書の写し</li> <li>⑫税務署発行の納税証明書の写し(「納税証明書その3の3」または「納税証明書その3の2」)</li> </ul>

※詳細については、企画総務部総務課財産管理室管財係で配布する各業種の「入札参加資格審査追加申請要項」を参考にしてください。

■問 合 せ 企画総務部総務課財産管理室管財係(☎282-1711 内線1314)



## ●人々の笑みがこぼれたサツマイモの祭典

11月23日、東海村の特産品・サツマイモが主役の祭典であり、県内で唯一の“イモまつり”として村外の方からも好評を博している「東海 I ~MOのまつり」が、東海文化センターをメイン会場として今年も盛大に開催されました。多くの来場者に埋め尽くされた会場では、ユニークなイモが勢ぞろいの「大いも珍しいもコンテスト」や、制限時間内に積んだイモの高さを競う「いも積み競争」など、イモにちなんだ盛りだくさんのイベントが行われ、ホカホカの焼き芋を味わった家族連れの顔にも自然と笑みがこぼれていました。



## ●日本人だからこそできる活動を目指します！

青年海外協力隊員となった山路ゆりさん(村松在住)が11月26日、派遣先への出発に先立ち、村上村長を訪れました。派遣先は、南アメリカ大陸のほぼ中央に位置するボリビア共和国ラパス市。山路さんは、地域の医療施設の整備を目的に、2年間にわたり市内の保健所を巡回しながら、地域住民の保健・医療サービスに対する意識・問題点について調査を行うそうで、出発前の抱負を「日本人だからこそ持っている視点から、より良い生活改善を行えるよう積極的に活動し、精いっぱい努力します」と力強く話してくれました。

## ●女性がつくる都市づくりプラン

11月26日、「レインボーL<sup>3</sup>(エルキューブ)プラン策定委員会中間報告会」が役場5階原子力視察研修室で実施されました。これは、日本原子力研究所内の大強度陽子加速器施設の建設に伴い、今後、施設を利用する多くの外国人研究者などの来村が想定されることから、住環境等の整備を踏まえ、女性を中心とした生活者としての視点から都市づくりプランを策定するためのもの。20人の委員が3班に分かれ、外国人と村民が相互に支援・啓発できる施策などを報告し、国際化に向けた新たなまちづくりを提言しました。



## ●将来研究したい卵を抱えよう

11月17日、素粒子の一種であるニュートリノの観測に関する業績でノーベル物理学賞を受賞した小柴昌俊さん(東京大学名誉教授)を迎えて、「文化講演会」が東海文化センターで行われました。「科学する心～その夢と希望～」を演題に、小柴さんはスライドを使いながら、「地球上に生きていける人間がいかに幸運か」を穏やかな口調で提唱しつつ、会場の約半分を埋めた村内の中学生たちへ「将来達成したいと思う研究の卵を3つ、4つ抱えてください」というメッセージを送り、満場の拍手とともに会場を後にしました。



## ●最初で最後のチームが全国第3位

全国各地域の35歳以下の社会人が、体育、芸能文化、意見発表を通して親ぼくを深めることを目的とした「第52回全国青年大会」が、11月7日から4日間東京都で開催されました。この大会の女子バスケットボール競技に、茨城県代表として出場した「東海村選抜チーム」が、第3位という輝かしい成績を収め、11月21日、岡田裕昭監督をはじめ7人が、その報告のために村上村長を訪問。同じチームが連続して出場することができないという制限の下、最初で最後のチームでの成果だけに、喜びもひとしおのようでした。

## ●ごみ減量化とリサイクル推進を目指した「ごみ座談会」

11月14日、「ごみ座談会」が真崎コミュニティセンターで開催されました。これは、循環型社会に向けた法律が整備されてきていることを踏まえ、地域住民とごみ問題や環境問題などに関する意見交換を通してごみ減量化やリサイクル推進を図るため、村内の小学校区ごとに6回行われたもの。2回目となるこの日、真崎区ほか3区の住民が参加し、生活する上で一番身近なごみ問題に、皆真剣な面持ちで「ごみ袋に名前を記入するのか」「不法投棄が多い」など、多くの質問や意見が飛び交う活発な意見交換が展開されました。



## ●かえで通りを花いっぱいにして、コンクール入賞

11月28日、内宿一区環境美化サークル(会員数90人)の川松文夫会長と鈴木邦子副会長が村上村長の下を訪問しました。その目的は、花いっぱい運動できれいな地域づくりを促進している団体を対象とする「第31回花と緑の環境美化コンクール(地域の部)」で、同サークルが、大好きいばらき県民会議理事長賞を受賞したことの報告。平成12年から「かえで通りの歩道を花で飾ろう」をテーマに、地域ぐるみで精力的に活動を続け、532団体の応募の中からとりわけ環境美化に対する意欲・努力などが評価されたようです。



# 文芸とうかい

【俳句】

冬枯れて石仏石の相となり 白方 柴田 一声  
孫曾孫の写真入りたる賀状来ぬ

山里に楓色付きすそもよう 豊岡 中島エミ子  
病む足に落葉拾いぬもどかしさ

木漏日に癒し緋の色彩紅葉狩る 外宿 照沼あや子

木枯らしにまたひとつ我年を知る 舟石川 宮本 直

すぐそこに師走の声のきこえけり 外宿 西山 純一

幼な児の両手に落ち葉舞い踊る 南台 助川 千代

シャツターをまたたのまれし七五三 舟石川 佐藤 とよ

霜の声寒さ身にしむ月の夜 村松 松本 正勝  
船場 島中 睦子

身の内にたぎるものあり師走風 南台 渋谷めぐみ

石露の花木造校舎のかげに咲き 白方 根本 武

【短歌】

男ひまごに背中を流されわれおりぬたまたま泊  
りし娘の家に 内宿 飛田 静峰

カサコソと舗道に散りし落ち葉たち走る車に舞  
い踊るなり 船場 村上より子

指導者からのメッセージ

少年育成  
主 体験記  
PART. 46



学童軟式野球少年団を立ち上げて

学童軟式野球少年団団長

舟石川 小蘭江 利之

「さあ、もつと元気出して！」「ハイ！」、リズム感がある動きと、気合の入った掛け声でキャッチボールをする練習風景。これは、去る11月に結成された学童軟式野球少年団「オール東海ジュニア」の初練習のひとつです。中学校や高等学校に進学してプレーを楽しむためには、本格的な野球環境で徹底的に基本を習得してほしいとの願いから、将来の高度なレベルにも対応できる体力と精神を鍛えるべく、メンバー一人ひとりに愛情と熱意を込めて指導に当たる監督・コーチなど7人の指導者と、小学生のメンバー28人の陣容で、東海村初の軟式野球スポーツ少年団がこのたび活動を開始

しました。

野球の技術面もさることながら、青少年の健全な肉体と精神の鍛錬を活動の指針とし、未来を背負っていく子どもたちが、将来社会で活躍する機会を得たとき、自国の文化を世界に誇れる国際的感覚も身に付けてほしいと、私たち指導陣は子どもたちに継承し得るさまざまな経験則を伝授していくことが責務とも思っています。今や子どもたちの夢は、「アメリカの大リーグでプレーすること」が当たり前になった時代です。子どもたちが社会人年齢に達する将来には、世界規模の野球環境が身近になっていくことは間違いないと思います。プロ・アマを問わず、スポーツは言葉の壁がない万国共通のコミュニケーション媒体です。スポーツ交流が世界の架け橋となつて、永続的な社会平和が維持できるよう、子どもたちの未来の活躍に期待を寄せています。野球を通して自己の持つ限界に挑戦し、それを乗り越えることで自信を持ち、そして心が満たされ、さらに高い目標に向かってまい進してほしいと思っています。スマートな感性を磨き、勝つことの喜びと、負けることの悔しさの中から思いやりの心をはぐくみ、やがて世界を駆け巡る、スケールの大きい日本人に成長してくれるよう、私たちは見守っています。

夜遅く月のしずみしのちの空北斗七星の輝くを見つ

船場 中井川しげ

球根を植えているわれの手を孫が握りつついうババ淋しいから

白方 上野 光子

たわわにもなりし柿の実金色に輝き放つ夕焼けのとき

外宿 小林美代子

一輪の菊の花びら手の平にひととき心いやしてくれぬ

白方 野原 恵美

黄葉散る軒の藤より青空を君と見上げて清し小春日

村松 高橋 道子

ふたたびの冬を迎へし北国の幼等の無事初日に祈る

南台 根本内俊男

ボランテアふれあいまつりも8回目雨にもめげず点字習う子ら

舟石川 工藤和一郎

終末の弟見舞いし老い母は小春日の縁に転寝しており

内宿 村上 文江

さくさくと桜ロードの落葉踏み三々五々に散歩楽しむ

照沼 佐藤 昇

気忙しく取り入れすみし刈田には上弦の月冴えて静けき

外宿 高槌 すみ

林道を登りて着きし休憩所袋小さきこんやくを売る

舟石川 小川志つ江

木枯しに冬木となりし庭の柿霜ふる今朝は風冷たかり

船場 舛井庫之助

法要を終えたる寺の広き庭さむき曇に杉の香匂う

村松 高橋 正弘

### 【川柳】

この先は徐行なさいと処方箋

南台 谷 ひろし

### エッセー頑張る

### 今どきの 青少年 VOL. 56



### 継続は力なり

東海中学校2年

白方 稲葉 美穂

私が書道を始め、もう7年になります。書道始めたきっかけは、姉が通っていたというのがあります。集中力を養えると思っただけです。始めて間もなく、「ただ先生のお手本を見て書けばいいんだ」という私の考えは、すぐにひっくり返されました。最初から、先生のように上手に書くことができるとは思っていませんでしたが、こんなにも字を書くということが難しいとは思っていませんでした。それでも、先生に注意さ

れたことは、少しずつですが頑張っただけで済みました。

小学2年生のときに、先生から「連盟展に出品してみなさい」と言われ、そのときから毎年出品するようになりました。なかなか賞はもらえませんでした。けれど、6年生になって、やっと「ひたちなか市連盟会長賞」という大きな賞を受賞することができたので、とてもうれしかったです。それまでは、幾度となく出品することをやめようかと思ったこともありましたが、あきらめないで出品し続けてきて、本当に良かったです。この受賞は、私に大きな自信を与えてくれたと思います。それは、清書した作品を提出し優劣を競う競争の結果が、翌月の初めに出ることになっていきますが、その結果が楽しみに思えるようになります。さらに作品が写真版として載ったときには賞状ももらえるなどうれしさも増し、より一層書道に集中できるようになりました。これらをばねとして、中学1年生のときに、学生の部の特待生になり、今では、大人の部の昇格試験を受けています。

書道をやっていて良かったと思うときは、自分なりに満足のいく作品を、多くの人から褒められたときです。私は、書道特技として、社会人になってからも役立つように、頑張っただけで済みたいと思いません。

# 原研美術部展2004



日本原子力研究所の職員・OB・家族部員による美術部展を開催します。今回は、平成17年度に日本原子力研究所と統合される核燃料サイクル開発機構で美術活動をしている方の作品や、平成15年に白血病の闘病むなしく小学5年生で亡くなった谷津茜さんの作品も展示します。

1月18日(日)～1月31日(土)

# STATION GALLERY

# 第16回アートロード展



2月1日(日)～2月14日(土)

「暮らしの中の美術館」をテーマに、16回目のアートロード展を開催します。この1年間に描いた近作を中心に展示します。こので、各人の個性的な表現をご覧ください。また、ステーションギャラリーのほか、村内各協賛店30店舗でも同時開催しています。

## 傍聴席

平成15年第4回東海村議会定例会における議員提出議案および請願は次のとおりです。

### 議員提出議案名／審議内容／結果

▽犯罪防止のための治安対策の強化を求める意見書／国民が安心して暮らせる安全な社会の確立を目指し関係機関への意見書を提出した／採択

▽東海村議会議員定数条例の一部を改正する条例／現行22人の議員を20人とすること／否決

▽東海病院院移転新築特別委員会調査報告書／病院建設に向けて、患者の立場や病院従事者の立場も考慮した上で、基本設計に対する要望等の諸提言をした／採択

▽JCO第3管理棟調査特別委員会調査報告書／文部科学省、住友金属鉱山(株)本社、原子力産業会議および(株)ジェー・シー・オーから意見や考え方を聴取し、撤去と保存の是非についてさまざまな観点から調査・検討した結果、全面撤去を容認した／採択

### 請願名／結果

▽国立病院の独立行政法人化にあたり、賃金職員の雇用継承と医療・看護体制の拡充、院内保育所の継承を求める請願／一部採択  
▽「自然エネルギー促進法」の制定を政府に要請する意見書の決議を求める請願書／不採択

### 問合せ

議会事務局(☎282)局1711 内線1281

## 知ってほしい！ 国民健康保険②

近隣市町村との保険税率を比較すると...

国民健康保険は、保険税と国・県等からの補助金、一般会計からの繰入金などから成り立っています。

保険税率を他市町村と比較すると、東海村は医療分の均等・平等割が他市町村よりも低くなっています。これら2つを応益割といい、経済的な負担能力に応じた所得・資産割の応能割と区別されます。一般に応益割額が少ないと、所得の少ない方に配慮される傾向があります。現在の東海村の応能割と応益割の比率は約7対3となっています。

平成14年度で医療分の所得割が5%台なのは県内では4市町村のみであり、東海村は下から2番目の税率でした。また、7%台になっているのが、県内で最も多い39市町村でした。

市町村名	医療分				介護分			
	所得割	資産割	均等割	平等割	所得割	資産割	均等割	平等割
東海村	5.30%	35.40%	11,000円	15,000円	1.05%	6.96%	6,000円	4,000円
ひたちなか市	8.62%	0.00%	18,500円	20,500円	1.16%	0.00%	6,500円	0円
那珂町	6.50%	25.00%	25,200円	24,000円	0.70%	5.00%	6,960円	4,680円
日立市	7.28%	30.46%	20,000円	22,500円	1.03%	5.80%	4,200円	3,400円

所得割…前年中の所得に応じて計算されます。 資産割…今年度の固定資産税額に対して計算されます。 均等割…加入者1人につき計算されます。 平等割…1世帯で定額となります。

### 問合せ

福祉部保健年金課国保年金係(☎282)局1711 内線1132



## 図書館トピックス

### 東海村に関する新聞記事

東海村に関する新聞記事スクラップの「東海村今日この頃、新聞記事にみる東海村」をご覧になったことがありますか？ これは、平成7年8月、開館10周年記念事業の一つとして始まり、14人のボランティア会員が、毎日、「東海村」に関連する新聞記事をチェックして、記録や整理を続けているものです。村の折々の姿を垣間見る郷土資料として貴重な物です。スクラップ記事は、1週間くらい館内に掲示した後、ファイルにとじ込み、地域資料のコーナーに配架していますので、調べ物等にご利用ください。

### 蔵書点検による臨時休館のお知らせ

2月16日(月)から3月1日(月)まで、図書館は蔵書点検のため休館します。ご不便をお掛けしますが、住民の皆さんのご理解・ご協力をお願いします。なお、図書館休館中は、各コミュニティセンターの図書室をご利用ください。

### 臨時休館前の特別貸し出し

臨時休館前は、通常の2倍の特別貸し出しを行いますので、どうぞご利用ください。

### ① 図書資料

▼貸出期間 2月3日(火)～15日(日)

▼貸出冊数 本は20冊、雑誌は4冊まで(一人当たり)

### ② 視聴覚資料

▼貸出期間 2月10日(火)～15日(日)

▼貸出数量 一人4点まで

### ③ 返却期限・休館中の返却方法

図書・視聴覚資料共に、返却期限は3月2日(火)です。休館中は、図書館ブックポスト(視聴覚資料を除く)、または各コミュニティセンターへご返却ください。

### 講演会「おはなしおばさんの小道具」

『おはなしおばさん』と藤田浩子さんの語りの世界に、ゆっくりと浸ってみませんか？ 次々と出てくるお話小道具、昔話…。心豊かなひとときをお届けします。

●日 時 1月15日(木) 午後1時～3時

●場 所 多目的ルーム

●対 象 語り・読み聞かせを勉強したい方

●講 師 藤田浩子さん(幼児教育に携わりながらお話を語ること40年です。著書多数)

※今回の講演会は、たんぽぽの会と図書館の共催で行います。

## 「たんぽぽの会」によるおはなし会

日 時 毎週土曜日(第5土曜日を除く) 午後2時～3時  
場 所 おはなしコーナー  
内 容 絵本の読み聞かせ、手遊びなどを行います。

### 休館日

1月12日(月)・13日(火)・19日(月)  
26日(月)・30日(金)  
2月2日(月)・9日(月)・11日(水)  
蔵書点検のため  
2月16日(月)～3月1日(月)

## 国民年金 国民年金保険料の だより 税控除

平成15年に納付された国民年金保険料(過年度分および追納分保険料を含む)は、平成15年の確定申告時(平成16年2月から3月)に社会保険料として全額控除することができますので、忘れずに申告してください。確定申告の際は、国民年金保険料領収書等の金額を確認の上申告することになります。もし、その領収書等を紛失してしまい、納付した保険料の証明などが必要な方は、水戸北社会保険事務所(☎231局2381)に申請してください。その際、印鑑および年金手帳が必要になります(代理人の場合は、委任状および身分を証明するもの)。

### 平成15年度国民年金保険料額

#### 【一般の方】

保険料の種別	納付月数		
	1か月分	6か月分	12か月分
定額保険料	13,300円	79,800円	159,600円
付加年金込み保険料	13,700円	82,200円	164,400円
6か月前納保険料	—	79,150円	158,300円
6か月前納保険料 (付加年金込み)	—	81,530円	163,060円
1年前納保険料	—	—	156,770円
1年前納保険料 (付加年金込み)	—	—	161,480円

#### 【半額控除の方】

保険料の種別	納付月数		
	1か月分	6か月分	12か月分
半額保険料	6,650円	39,900円	79,800円
半額6か月前納	—	39,580円	—

局 1711 内線 1134  
問 合 せ 福祉部保健年金課 国民年金係 ☎282

## 人口と世帯数

平成 15 年 12 月 1 日現在			
		前月比	
世帯数	12,765 世帯		+ 23
総人口	35,214 人		+ 62
男	17,740 人		+ 31
女	17,474 人		+ 31

# いんぷお めーしょん

ピ  
ッ  
ク  
ア  
ッ  
プ  
/ Jan.

お知らせ

受講生  
募集

## 本気でやせたい方のダイエット講座

### ■日程等

	日時	場所	内容
第1回	2月9日(月) 午前10時から	村松コミュニティセンター	①開講式 ②管理栄養士による講話「あなたにあった食事の量は？」と実習
第2回	2月20日(金) 午後2時から	白方コミュニティセンター	医師による講話「ダイエットについて」
第3回	2月24日(火) 午前9時30分から	舟石川コミュニティセンター	ダンベルでシェイプアップ1
第4回	3月2日(火) 午前9時30分から	舟石川コミュニティセンター	ダンベルでシェイプアップ2
第5回	3月8日(月) 午前9時30分から	白方コミュニティセンター	①香りでストレス発散 ②チューブ体操とウォーキング
第6回	3月16日(火) 午後1時30分から	舟石川コミュニティセンター	①管理栄養士による講話「夕食のカロリーはどれくらい？」 ②開講式

■定員 先着30人(未受講者を優先) ※男性も歓迎します。

■費用 500円程度(材料代)

■その他 ①各回とも簡単な身体計測を行います。②受け付けは15分前から行います。③無料の保育サービス(要予約)があります。

■申し込み・問合せ 1月30日(金)までに、福祉部保健年金課保健予防係(内線1136)へ申し込みください。

## 募集

### 普通救命講習会参加者募集

尊い「命」を守るのには、その場に居合わせた“あなた”なのです。お気軽にご参加ください。

- 期 日 1月18日(日)
- 時 間 午前9時～正午
- 場 所 消防庁舎
- 内 容 心肺蘇生法・止血法等(実技主体)
- 定 員 先着30人(実施人員5人以上)
- 参加費 無料
- その他 ①当日は動きやすい服装でご参加ください。②普通救命講習修了証を交付します。③保育サービス(要予約)がありますので、ご希望の方は1月15日(木)までに申し込みください。④すでに普通救命講習修了証を交付され、2年が過ぎている方もご参加ください(当日は修了証をお持ちください)。⑤職場・地域・グループ・サークルなど10人以上集まれば、いつでも開催しますので、お気軽にご相談ください。
- 申し込み・問合せ 1月17日(土)までに、消防署救急救助係へ申し込みください。

参加費  
無料

## 「東海自由空間 ～あなたも私も出演者～」出演者募集

3月14日(日)開催予定の「管楽器・打楽器の響き」をテーマとしたコンサートの第1部「フリーステージ形式の発表会」への出演者を募集します。

■対 象 村内および周辺地域に在住・在勤・在学の個人およびグループ(上限10人程度)で、3月7日(日)のリハーサルおよび3月14日(日)の公演に参加できる方

■募集組数 12組(予定)

■演奏形態 管楽器および打楽器によるソロもしくはアンサンブル(ピアノ等での伴奏は可。ただし、電気楽器やその他拡声装置を必要とする機材の使用は不可)

■演奏時間 10分以内(何曲演奏しても可)

■申し込み・問合せ 1月25日(日)から2月11日(水)までに、参加募集チラシ裏面の申込書に必要事項を記入の上、東海文化センターへ申し込みください。ただし、1月31日(土)の時点で申し込み者数が募集組数を上回っている場合には、募集を締め切り、それまでの申し込み者の中から抽選で出演者を決定します。また、1月31日(土)の時点で申し込み者数が募集組数に達しなかった場合には、2月1日(日)以降は先着順とします。なお、参加組数が5組を下回った場合には、本公演が中止となる場合があります。

## 生活ダイヤル●主な施設の電話番号

東海村役場	282-1711	東海村心身障害者福祉センター「はまざく」	282-4599
防災行政無線放送テレホンサービス	0120-42-4848	東海村(基幹型)在宅介護支援センター	287-2516
東海村合同庁舎(会議室の予約等)	283-3344	東海村在宅福祉サービスセンター	283-4344
東海村中央公民館	282-3329	東海村訪問看護ステーション	283-4836
東海村立図書館	282-3435	(社)東海村シルバー人材センター	282-3446
東海村青少年センター	282-7049	(財)東海村開発公社	284-0335
東海村総合体育館	283-0673	ひたちなか西警察署東海地区交番	287-0110
東海スイミングプラザ	287-0807	東海郵便局	282-2001
東海村テニスコートクラブハウス	282-8571	JR東日本東海駅	282-2008
東海文化センター	282-8511	常陸海浜広域斎場	265-7191
東海ステーションギャラリー	287-3680	救急病院の案内	救急医療情報コントロールシステム 241-4199
東海村立東海病院	282-2188		東海村消防本部・消防署 282-2038
東海村保健センター	282-2797	災害情報案内専用ダイヤル	283-4919
東海村清掃センター	282-7289	東海村石神外宿浄水場	282-9200
東海村老人福祉センター「みどり荘」	282-4300	(土・日曜日、祝日の断水等の連絡)	
(社福)東海村社会福祉協議会	282-2804	小・中・高校生のための心の悩み電話相談室	282-7070
東海村姉妹都市交流会館	282-0535	(毎週金・土曜日 午後3時30分～7時)	

## エトセトラ

### 爆笑ライブ2004 in TOKAI

- 期 日 2月15日(日)
- 時 間 午後2時30分開場、午後3時開演
- 場 所 東海文化センター
- 出 演 ホーム・チーム、江戸むらさき、スピードワゴン、鉄拳、あばれヌンチャク、飛石連休、5番6番
- 入 場 料 2,500円(全席指定)
- そ の 他 ①未就学児の入場はできません。  
②託児サービス(要予約、1,000円/人)がありますので、ご希望の方は2月8日(日)までに申し込みください。
- 申し込み・問合せ 1月24日(土)の午前9時から、東海文化センターで電話による予約(座席は主催者側で決定、1人4枚まで)を受け付けます。なお、電話予約で残券があった場合のみ、1月25日(日)から窓口での販売を行います。

### 親子で人形劇を楽しもう

- 期 日 1月30日(金)
- 時 間 午前10時30分～11時45分
- 場 所 舟石川コミュニティセンター
- 対 象 村内在住の0歳から就学前までのお子さんとその親(先着50組)
- 内 容 日立市を中心に活躍中の人形劇団「パッペ」による人形劇 ※「ぎったん・ぼっこん」ほか2作を行います。
- 入 場 料 無料
- 申し込み・問合せ 1月14日(水)から16日(金)までの午前10時から午後4時までに、地域子育て支援センター(百塚保育所内 ☎270-5660)へ申し込みください。

### 男性のための料理教室参加者募集

- 期 日 1月31日(土)
- 時 間 午前9時受付、午前9時30分開始
- 場 所 中央公民館
- 対 象 村内在住・在勤の男性
- 講 師 小澤美智子さん(管理栄養士)
- 参 加 費 500円(当日徴収)
- そ の 他 当日は三角きんまたは手ぬぐい、エプロンをご用意ください。
- 申し込み・問合せ 1月23日(金)までに、企画総務部自治推進課ハーモニー・交流係(内線1343)へ申し込みください。

### 『久慈川のほとり』第17号の発行に伴う原稿を募集

- 平成16年度に発行する『久慈川のほとり』第17号の原稿を募集します。久慈川にまつわる数々の思い出(楽しかった思い出、苦しかった思い出、伝統芸能など)を800字程度にまとめて、1月30日(金)までに経済環境部環境政策課へご提出ください。
- 問 合 せ 経済環境部環境政策課環境保全係(内線1452)

### 「久慈川の昔写真」を探しています

- 2月7日(土)開館予定の(仮称)久慈川日立南交流センターに展示するため、久慈川の昔の風景などを撮影した写真を探しています。写真をお持ちの方は、1月30日(金)までに経済環境部環境政策課へご持参ください。
- 写真の種類 大正から昭和40年代にかけて、久慈川が写っている写真であれば、白黒やカラー、大きさなどは問いません。※写真の撮影時期・場所をお伺いします。
  - そ の 他 お借りした写真は複製した後、返却します。また、複製した写真は今回の展示後も(仮称)久慈川日立南交流センターにおいて展示や事業などに活用します。
  - 問 合 せ 経済環境部環境政策課環境保全係(内線1452)



## 『久慈川のほとり』第16号を発売！



久慈川水系環境保全協議会では、私たちの身近にある久慈川を題材として、地域にまつわる貴重な体験などを掲載した『久慈川のほとり』を年1回発行し、1冊500円で販売しています。第10号から第15号も併せて販売していますので、ぜひお買い求めください。

■問合せ 経済環境部環境政策課環境保全係 (内線1452)

## 1月の休日診療日程

診療時間 午前9時30分～正午、午後1時～2時  
 問合せ 救急医療情報コントロールシステム(☎241-4199)

期日	病医院名	電話番号
11日(日)	東海病院	282-2188
12日(月)	東原クリニック	283-2301
18日(日)	長澤医院	282-2009
25日(日)	石井整形外科クリニック	270-5141

## ハンセン病を正しく理解し偏見や差別をなくそう！

最近、熊本県内のある宿泊施設において、ハンセン病療養所の入所者が宿泊を拒否されるという事件が発生しました。ハンセン病の患者・元患者に関する人権問題について、私たち一人ひとりが自らの問題として理解を深め、基本的人権が尊重される偏見や差別のない社会を実現しましょう。

### ハンセン病について

- ①伝染力の極めて弱い病原菌による感染症です。
- ②遺伝病ではありません。
- ③万一感染しても、ほとんど発病の危険性はありません。
- ④菌は治療により数日で伝染性を失い、病気が良くなった患者と接触しても感染することはありません。
- ⑤不治の病気ではなく、完治する病気です。
- ⑥早期に治療すれば身体に障害が残ることはありません。

### 問合せ

茨城県人権擁護委員連合会(水戸地方法務局内 ☎227-9919)

## ツベルクリン反応検査とBCG接種

### ■日程

	ツベルクリン反応検査	判定・BCG接種
①	1月26日(月) 13:00～13:45	1月28日(水) 13:00～13:45
②	1月27日(火) 13:00～13:45	1月29日(木) 13:00～13:45

※①・②のいずれかの日程でお受けください。

■場所 保健センター

■対象 生後3か月から48か月までの乳幼児

■問合せ 福祉部保健年金課保健予防係(内線1135)

## 障害者就職面接会を開催します

障害をお持ちの方の就職を促進するため、障害者就職面接会をホテルレイクビュー水戸(水戸市宮町1-6-159)で開催します。

■日時 2月24日(火) 午後1時～3時30分(午後0時30分受付開始)

■申し込み 最寄りのハローワーク

■問合せ 茨城労働局職業対策課(☎224-6219)、茨城県商工労働部労働政策課(☎301-3645)、または最寄りのハローワークへお問い合わせください。

## 福祉懇談会を開催します

今年4月開館予定の「総合福祉センターの運営方針」をメインテーマに、村政懇談会の福祉版「福祉懇談会」を開催します。なお、福祉課の業務内容についての紹介もあります。

### ■日程等

期日	場所
1月23日(金)	舟石川コミュニティセンター
1月27日(火)	真崎コミュニティセンター
1月28日(水)	村松コミュニティセンター
2月2日(月)	中丸コミュニティセンター
2月3日(火)	石神コミュニティセンター
2月6日(金)	白方コミュニティセンター

■時間 午後6時30分～8時30分

■問合せ 福祉部福祉課地域福祉係(内線1166)

## 「記念樹の配布」が今年度で廃止になります

村では、結婚・誕生・新築された方を対象に記念樹の配布を行ってきましたが、今年度をもって廃止となります。該当する方のうちまだ申請がお済でない方は、3月31日(水)までに申し込みください。すでに昨年4月以降に申請がお済の方および2月27日(金)までに申し込まれた方への記念樹配布期間は、3月11日(木)から17日(水)までの予定です。なお、該当する方であっても期限内に申し込みをしなければ配布することができませんので、ご注意ください。

■問合せ 建設部都市計画課都市整備係(内線1232)

## サラリーマン対象の「確定申告」説明会開催

- 日 時 2月4日(水) ①医療費控除の部…午前10時～11時30分 ②住宅借入金等特別控除の部…午後1時30分～3時
- 場 所 中央公民館
- 対 象 医療費控除(昨年病気やけが等で多額の医療費を支払った方のための控除)や住宅借入金等特別控除(昨年ローン等により住宅を取得または増改築した方のための控除)を受けるサラリーマン
- そ の 他 会場では確定申告書をその場で提出

- することもできますが、提出の際は平成15年分の源泉徴収票(原本)など所定の書類が必要となりますので、詳しくは各コミュニティセンター、中央公民館、図書館、総合体育館に備え付けのチラシをご覧ください。2月16日(月)から3月15日(月)までの確定申告期間中は大変混み合いますので、ぜひこの機会にご来場ください。
- 問 合 せ 太田税務署個人課税第一部門(☎0294-72-2172)または企画総務部税務課住民税係(内線1117)

となりのまちから

## イベントガイド

### 十王町 ● Jホールの催し物

ラ・フォリア気軽にコンサートvol. 182  
「奏絃楽打バレンタインコンサート」

新しく懐かしい和洋の楽器のコラボレーション、パーカッションのリズムに乗ったオリエンタルな世界をお楽しみください。

- ◆期 日 2月14日(土)
- ◆時 間 午後5時30分開場、午後6時開演
- ◆場 所 ゆうゆう十王・Jホール
- ◆入 場 料 全席自由 ①一般…2,500円(当日3,000円) ②高校生以下…2,000円(当日2,500円) ③バレンタインチケット(ペア)…4,000円
- ◆問 合 せ ゆうゆう十王・Jホール(☎0293-32-7111)

### 常北町 ● 常北家族旅行村「ふれあいの里」

常北家族旅行村「ふれあいの里」では、オートキャンプ場をはじめ、充実したキャビンでフルシーズン宿泊ができます。旅行村内には400ミリ反射望遠鏡を備える天文台があり、「星空観望会」を開催しています。ぜひご利用ください。

- ◆申し込み・問合せ 2月1日(日)から、予約を受け付けますので、ふれあいの里管理事務所(☎288-5505)へ申し込みください。

### 桂村 ● グリーン桂「うぐいすの里」

大自然に囲まれ、野外活動に最適の施設であるグリーン桂「うぐいすの里」には、広いグラウンドや大きなプール、展望風呂などがあり、星空を眺めながらの宿泊もできます。

- ◆申し込み・問合せ 2月1日(日)から、平成16年度分の予約を受け付けますので、グリーン桂「うぐいすの里」管理事務所(☎289-4321)へ申し込みください。

入場料  
無  
料

### イノベーションUK移動展示会開催

英国大使館、ブリティッシュ・カウンシル、英国商業会議所では、英国の最先端科学技術をより多くの日本人々に知ってもらうため、最先端技術を有する英国企業の協力を得て、1年に渡って展開しているイノベーションUKキャンペーンの一環として移動展示会を開催します。

- 期 間 1月15日(木)～27日(火)
- 場 所 テクノ交流館リコッティ
- 内 容 ①DNA 2重らせん構造模型②火星探査機ビーグル2紹介パネル③火星の石—の展示など
- 問 合 せ テクノ交流館リコッティ(☎306-1155)

### 水戸市 ● 水戸市植物公園アースプリングフェスティバル

新春特別公開「水戸徳川家の蘭」

水戸徳川家第14代当主・故徳川圀斉氏のコレクションである純白のパフィオペディルムを特別に公開します。

- ◆期 間 1月18日(日)まで

球根ペゴニア展

大輪の花を咲かせる球根ペゴニア。ハンキング仕立てにしたものは、見応えがあります。

- ◆期 間 2月29日(日)まで

錦糸南天展

錦糸南天は、小型の南天で葉は小さく実が付かない古典園芸の貴重な植物です。

- ◆期 間 1月16日(金)～18日(日)

植物公園絵画展

園内を描いた絵画を展示します。

- ◆期 間 2月7日(土)～29日(日)

休園日

毎週月曜日(祝日・振替休日のときは翌日)

開園時間

午前9時～午後5時(入園は午後4時まで)

問 合 せ

水戸市植物公園(☎243-9311)



須和間幼稚園 ● 寺山春華ちゃん

劇の発表会

幼稚園の発表会で、「おかしのお家」の劇をしている様子をかいてくれた春華ちゃん(6歳)。

1番に手を上げて魔法の役になった春華ちゃんは、お風呂でせりふの練習を一生懸命頑張ったそうです。

# ぼくの夢 Dream-34 わたしの夢



夢は…。 “野菜生産者”

石神小学校6年 ● 石井 瑞穂

「おじいちゃん、畑ちょうだい」と言って、おじいちゃんからもらった所は、畑として使ってなくて、ねん土や石がごろごろ転がっている土地でした。そこを私と弟の2人で、肥料を混ぜながら少しずつ耕して、小さいけれどきれいな畑にしました。そして、耕した所に、チンゲンサイ、コカブ、ホウレンソウ、サニーレタス、エンドウマメの種をまきました。およそ1週間後に出てきた芽は、小さくてかわいらしく、まるで野菜の赤ちゃんのようでした。

気が付けば、畑を見に行くのが楽しみになっていました。私は、「毎日畑で野菜を見ていられたらいいのになあ」と思うようになって、野菜を育てる農業の仕事がしたいという気持ちが強くなりました。私の作った野菜を、誰もが笑顔でおいしく食べてもらえるのが、私の1番の夢になったのです。

## 成人の日記念 インタビュー

表紙の「ひと」  
寺門 慶子さん



成人の日を迎える皆さん、おめでとうございます。「広報とうかい」では、成人の日を記念して、1月10日(土)に東海文化センターで催される東海村成人の集いの実行委員を務める寺門慶子さんに、新成人を代表してお話を伺いました。

### 自己紹介をお願いします。

現在、常磐大学国際学部2年生で経済学や経営学など、ビジネスの基礎を学んでいます。また、体を動かすことが好きなので、大学のソフトボールのサークルに所属しています。

### この20年間で印象に残っていることをお聞かせください。

4年生から始めた小学校での吹奏楽です。いろいろな楽器の音色が一つのハーモニーを奏でたとき、みんなの心も一つになる喜びを味わうことができました。

### 成人を迎えて、どのような感想をお持ちですか？

まだ実感がわきませんが、これからは自分のことに責任を持つて

行動し、周りに気を配ることができようになりたいと思います。

### ご両親に対して、一言お願いします。

今まで育ててくれて、ありがとうございます。これからも迷惑を掛けることがあるかもしれませんが、今までのように見守っていてください。

### ふるさと東海村については、どのようにお考えですか？

福祉や道路等の整備が進んでいて、とても住みやすい環境だと思っています。さらに、各小学校区にあるコミュニティセンターは、地域住民の交流と融和を深める場として貢献していると思います。

### これからの夢や抱負について、お聞かせください。

現在学んでいる簿記を生かせる職業に就きたいと考えています。また、大学の講義を通して興味があったことを、生涯にわたって深く勉強したいと思っています。

今後の活躍を期待しています。ありがとうございました。